

令和元年度 両城中学校区小中一貫教育だより

「二川教育プラン」

(両城中学校・両城小学校・港町小学校)

令和2年3月21日(土)

第3号

両城中学校区では、義務教育9年間に修了するにふさわしい学力と社会性を育成する目的で、小・中学校が連携しながら「二川教育プラン」の実践を重ねています。その成果として、児童生徒に着実に力がついていきます。今後も様々な取組を継続・改善しながら、充実させていきたいと思ひます。

小・中学校間で乗り入れ授業

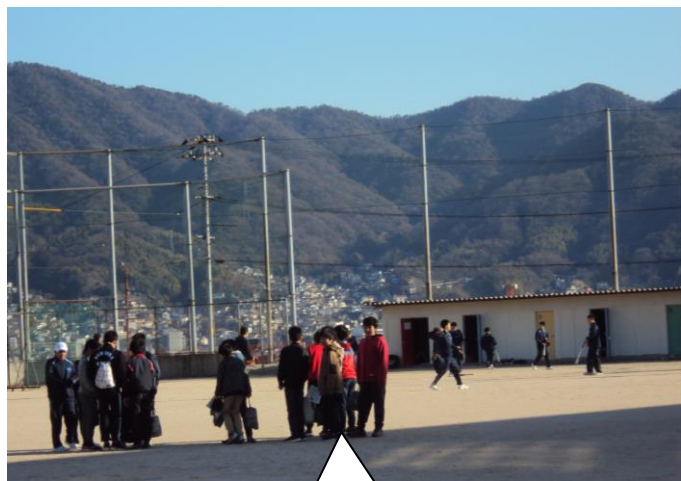
小中一貫教育の取組の一つとして乗り入れ授業があります。中学校から小学校へ、小学校から中学校への乗り入れ授業を、本年度も実施しました。

総合的な学習の時間

中学校から2名の教員が各小学校へ行き、6年生を対象に中学校生活についての授業を行いました。授業、部活動、きまりごと等について、6年生の質問にも答え、中学校生活への不安を取り除きました。

中学校入学説明会&授業体験

2月に行われた中学校入学説明会では、6年生の児童及び保護者に、実際に総合的な学習の時間の発表や部活動を見ていただきました。また、国語科、社会科、英語科、音楽科の中から一つ選択して授業体験もしました。



中学校入学説明会
部活動見学の様子



小学校6年生
中学校からの乗り入れ授業

補充学習

小学校の教員が中学校へ行き、夏休みに、7年生(中学1年生)を対象に数学科、英語科などの補充学習を行いました。久しぶりに小学校の教員に教えてもらい、懐かしみながら、分からないところも気軽に質問できて、有意義な時間となりました。

1年間の取組の成果と来年度へ向けて

第3回二川教育プラン推進委員会では、3校の推進教員が会し、各部会で本年度の成果と課題についてまとめ、次年度への方向づけを行いました。

「自ら考え表現する子」育成部会

○「課題発見・解決学習」の充実による思考力・判断力・表現力の育成をめざし、授業の振り返りから新たな課題を発見し、次の学習へつなげる「二川授業スタイル」の推進を、引き続き進めてきました。3校の教職員が学期に一回小学校や中学校に集まり、授業研究や研究協議会を実施してきました。また、「夢」をテーマに自分を見つめて表現する二川作文コンテストの取組も行いました。

その結果、さまざまな思考方法を用いて課題解決しようとする意識が高まり、豊かな表現力も身につけてきました。

○深く考え、豊かに表現する（話す・書く）力をつけるために、言語活動を重視し、対話的な学びあいを充実させていきます。

今後も、課題発見・解決学習の充実による思考力・判断力・表現力の育成を目指して、日々の授業改善に努めていきます。次年度も両城中学校区の3校で授業研究をする予定です。



二川作文コンテストの作品を掲示しています。



三校合同授業研究 港町小学校
「総合的な学習の時間」

「自他を大切にする子」育成部会

○ 自分のよさに気付き、自信を持って行動し、他者を思いやる態度の育成を図るため、「二川しぐさ」「クリーン活動」「縦割り活動」「合同陸上練習」等を実施しました。「二川しぐさ」については中学生が小学校に行き、説明しました。小中合同クリーン活動については、児童生徒が協力し、地域をきれいに掃除しました。他者から認められたり、他者を認めたりすることを通して、自己肯定感が高まってきました。

☆ 自分のよさに気付き、自信を持って行動し、他者を思いやる態度の育成を目指して取組を継続します。児童生徒が主体的に企画・交流する場の設定の工夫を行います。



中学生による二川しぐさ「あいさつしぐさ」の指導



小中合同クリーン活動

保護者の皆様、地域の皆様、本年度もご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度も両城中学校区の児童生徒を温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。